

調査の概要

1 調査のねらい

- (1) 公立中学校で学ぶ生徒の学校や家庭での生活の様子、将来の進路などに関する意識等を知る。
- (2) 調査結果の分析をおし、本県の中学生の現状をより深く把握するとともに、今後の教育施策の参考とする。

2 調査対象

県内公立中学校の1～3年生

3 抽出方法

- (1) 下表に基づいて、市町村教育委員会が管内の中学校より調査実施校を抽出する。

各市町村立中学校の生徒数	調査実施校数
～ 900人	1校
901人～1,800人	2校
1,801人～2,700人	3校
2,701人～3,600人	4校
⋮	⋮
8,101人～	10校

- (2) 同一学校で、全学年（第1学年・第2学年・第3学年）の調査を実施する。各学校においては、各学年の調査実施学級を決定する。

4 調査実施時期

平成22年7月

5 調査領域

- (1) 家庭での生活について
- (2) 学校での生活について
- (3) 将来の進路等について
- (4) 社会での生活について

6 調査実施生徒数

5187人（1年：1730人、2年1767人、3年1681人・男子：2651人、女子：2521人）

- ※ 回答の中には、学年及び性別が不明のものがあつた。
また、無効回答や記入のないものがあるため、回答の合計が100%にならないものがある。